

平成 27 年度 一般採用試験後期

数 学 試 験 問 題

(理 工 学 専 攻)

(注 意)

1. 解答用紙の注意事項を確認のうえ、例にならって氏名及び受験番号を解答用紙に必ず記入及びマークすること。

例 【氏名】 防大 渚 【受験番号】 神奈川後理W1234 の場合

*氏名及び受験番号の記入について

	姓	名
フリガナ	ボウダイ	ナギサ
漢字	防大	渚

	志願地本名	専攻区分	番 号
受験番号	神奈川	後理	W1234

*受験番号等のマークについて (女子受験者は、番号のWについてはマークしなくてよい。)

札幌 : 01	福島 : 10	
函館 : 02	茨城 : 11	
旭川 : 03	栃木 : 12	
帯広 : 04	群馬 : 13	
青森 : 05	埼玉 : 14	
岩手 : 06	千葉 : 15	
宮城 : 07	東京 : 16	
秋田 : 08	神奈川 : 17	
山形 : 09	新潟 : 18	

専攻区分	番 号			
人社 1	0	0	0	0
理工	1	1	1	1
性別	2	2	2	2
男 1	3	3	3	3
女	4	4	4	4
	5	5	5	5
	6	6	6	6
	7	7	7	7
	8	8	8	8
	9	9	9	9

2. 試験時間中は、すべて試験係官の指示に従うこと。

3. 解答方法は、択一式であり、設問ごとの指示に従い、解答用紙の解答マーク欄にマークすること。

例えば、1(1)と表示のある問題に対して④と解答する場合は、次の例のように1(1)の解答マーク欄の④にマークすること。

解 答 マーク 欄							
1 (1)	a	b	④	d	e	f	g

1

次の間に答えよ。

(1) 点 $P(x+12, -8, 18)$ が 3 点 $A(10, 2, -23)$, $B(13, 2, -15)$, $C(11, 4, -20)$ と同じ平面上にあるとき, x の値は次のどれか。

- Ⓐ 12 Ⓛ 14 Ⓜ 16 Ⓞ 18 Ⓟ 20 Ⓠ 22
Ⓖ 以上のどれでもない。

(2) 点 $(-1, 4)$ を通り, 曲線 $y = x^3$ に接する直線の傾きは次のどれか。

- Ⓐ $\frac{3}{4}$ Ⓛ 3 Ⓜ $\frac{27}{4}$ Ⓞ 12 Ⓟ $\frac{75}{4}$ Ⓠ 27
Ⓖ 以上のどれでもない。

(3) 定積分 $\int_0^{\frac{\pi}{3}} \frac{\tan^3 x}{\cos^2 x} dx$ の値は次のどれか。

- Ⓐ $\frac{\pi^4}{5184}$ Ⓛ $\frac{\pi^4}{1024}$ Ⓜ $\frac{\pi^4}{324}$ Ⓞ $\frac{1}{36}$ Ⓟ $\frac{1}{4}$ Ⓠ $\frac{9}{4}$
Ⓖ 以上のどれでもない。

2

p, q を定数とし、3次関数 $f(x) = x^3 + px^2 + q$ を考える。このとき、次の間に答えよ。

(1) 関数 $f(x)$ が、少なくとも1つの極値をもつための必要十分条件は次のどれか。

- Ⓐ $p > 0$
- Ⓑ $p = 0$
- Ⓒ $p < 0$
- Ⓓ $p \neq 0$
- Ⓔ $q > 0$
- Ⓕ $q < 0$
- Ⓖ 以上のどれでもない。

(2) 3次方程式 $f(x) = 0$ が、1つの負の実数解と、異なる2つの正の実数解をもつための必要十分条件は次のどれか。

- Ⓐ $0 < q < \frac{4}{27}p^3$
- Ⓑ $0 < q < -\frac{4}{27}p^3$
- Ⓒ $\frac{4}{27}p^3 < q < 0$
- Ⓓ $-\frac{4}{27}p^3 < q < 0$
- Ⓔ $p \neq 0$ かつ $q\left(q + \frac{4}{27}p^3\right) \neq 0$
- Ⓕ $p \neq 0$ かつ $q\left(q + \frac{4}{27}p^3\right) = 0$
- Ⓖ 以上のどれでもない。

(3) $f(x) = 0$ を満たす実数 x が、ちょうど2つ存在するための必要十分条件は次のどれか。

- Ⓐ $0 < q < \frac{4}{27}p^3$
- Ⓑ $0 < q < -\frac{4}{27}p^3$
- Ⓒ $\frac{4}{27}p^3 < q < 0$
- Ⓓ $-\frac{4}{27}p^3 < q < 0$
- Ⓔ $p \neq 0$ かつ $q\left(q + \frac{4}{27}p^3\right) \neq 0$
- Ⓕ $p \neq 0$ かつ $q\left(q + \frac{4}{27}p^3\right) = 0$
- Ⓖ 以上のどれでもない。

3

x の関数 $F(x) = \int_0^2 \frac{|t-x|}{t+3} dt$ について、次の間に答えよ。

(1) $F(0)$ の値は次のどれか。

- Ⓐ $2 - 3 \log \frac{5}{3}$ Ⓑ $2 + 3 \log \frac{5}{3}$ Ⓒ $3 - 2 \log \frac{5}{3}$ Ⓓ $3 + 2 \log \frac{5}{3}$
Ⓑ $4 - 3 \log \frac{5}{3}$ Ⓒ $4 + 3 \log \frac{5}{3}$ Ⓕ 以上のどれでもない。

(2) $x \geq 2$ のとき、 $F(x)$ の最小値は次のどれか。

- Ⓐ $-1 + 3 \log \frac{5}{3}$ Ⓑ $1 - 3 \log \frac{5}{3}$ Ⓒ $-2 + 4 \log \frac{5}{3}$ Ⓓ $2 - 4 \log \frac{5}{3}$
Ⓑ $-2 + 5 \log \frac{5}{3}$ Ⓒ $2 - 5 \log \frac{5}{3}$ Ⓕ 以上のどれでもない。

(3) $0 \leq x \leq 2$ のとき、 $F(x)$ の最小値は次のどれか。

- Ⓐ $6 + \sqrt{3} + \sqrt{5}$ Ⓑ $6 - \sqrt{3} + \sqrt{5}$ Ⓒ $8 - 2\sqrt{15}$ Ⓓ $8 + 2\sqrt{15}$
Ⓑ $\sqrt{\frac{3}{5}}$ Ⓒ $\sqrt{\frac{5}{3}}$ Ⓕ 以上のどれでもない。